

“旅行サービス”
Carbon Footprint of Products- Product Category Rule of
“Travel service”

本文書は、一般社団法人産業環境管理協会が運営管理する「カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム」(CFPプログラム)において、「旅行サービス」を対象とした CFP の算定・宣言のルールについて定める。

CFP の算定・宣言を行おうとする事業者等は、本文書および「カーボンフットプリント算定・宣言に関する要求事項」に基づいて、CFP の算定・宣言を行う。

2013. 12. 26 意見公募版

No.	項目	内容
1	適用範囲	この CFP-PCR は、CFP プログラムにおいて「旅行サービス」を対象とする CFP 算定および CFP 宣言に関する規則、要求事項および指示事項である。 なお、対象製品の関係法令に抵触する内容については、法令順守を優先する。
2	対象とする製品種別の定義	
2-1	製品種別	この CFP-PCR における「旅行」は、旅行代理店により提供される企画旅行、手配旅行および旅行代理店ではない企画者が旅行代理店へ依頼して提供する旅行を対象とする。対象は、国内旅行に限らない。 なお、次に示すものは、この CFP-PCR の対象外とする。 <ul style="list-style-type: none"> － 移動の提供を伴わない宿泊のみの提供 － 鉄道事業者等の公共交通機関の窓口における乗車券、搭乗券、乗船券の販売
2-2	機能	旅行者に対して、特定目的地までの往路移動、特定目的地からの帰路移動、宿泊、食事を提供する機能(このうちの一部でも良い)
2-3	算定単位 (機能単位)	一人一回の旅行の提供
2-4	対象とする構成要素	次の要素を含むものとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・目的地までの移動(行く) ・目的地から次の目的地までの移動(行く) ・最後の目的地からの移動(帰る) ・宿泊(泊まる) ・提供される食事(食べる) ・提供される遊興(遊ぶ) → 算定は任意 ・提供される物品(遊ぶに含む) → 算定は任意 <p>※この CFP-PCR では、旅行プランに含めた提供サービスのみを計上することとし、旅行プランで提供することとされていないサービス(移動、食事等)は範囲外とする。</p> <p>※旅行中に提供される遊興サービスおよび旅行中に提供される物品に関しては、多岐に渡るサービスに対して、現時点で原単位が十分に整備されていないことを考慮し、CFP 算定時に含めるかどうかは、算定者の任意とする。なお、算定に含める場合には、以降の規定に従うこととする。</p>
3	引用規格および引用 CFP-PCR	必要に応じて、次の CFP-PCR を引用する。 <ul style="list-style-type: none"> ・PA-BB 紙製容器包装(中間財) ・PA-BC 紙製容器包装(中間財) ・PA-BD 金属製容器包装(中間財) ・PA-BE ガラス製容器包装(中間財) ・PA-DJ 木製容器包装(中間財) <p>以上の容器包装関連 CFP-PCR5 件をまとめて、以後「容器包装 CFP-PCR」と記述する。</p>

		なお、CFP 算定時には原則として最新版の CFP-PCR を適用することとする。
4	用語および定義	<p>① 旅行 このCFP-PCRでは、旅行代理店により提供される企画旅行、手配旅行および旅行代理店ではない企画者が旅行代理店へ依頼して提供する旅行を指すものとし、移動を必ず含むものとする。</p> <p>② 旅行プラン 旅行代理店もしくは旅行の企画者により事前に計画された実施計画。パンフレット等に記載されている内容。具体的には、日程、目的地、移動手段、食事回数等が記載されているもの。</p> <p>③ 公共交通機関 次の事業者を指す。 <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業法に基づく鉄道事業者 ・軌道法に基づく軌道経営者 ・道路運送法に基づく一般旅客自動車営業者(路線バス・タクシー) ・自動車ターミナル法により、バス事業を営む者 ・海上運送法による航路運行事業者 ・航空法による旅客輸送を行う者 </p> <p>④ 提供される遊興 旅行中に提供される移動、食事、宿泊、物品提供以外のサービス(旅行プランに含まれているもの、旅行前の段階で旅行者に告知されていなくても、企画者の実施プランに入っているものは対象となる)。遊園地、水族館、動物園、果物狩り、各種観光施設等のサービスを指す。</p> <p>⑤ 提供される物品 この CFP-PCR では、旅行企画者が旅行者に対して無償もしくは有償で提供する物品を指す(旅行プランに含まれているもの、旅行前の段階で旅行者に告知されていなくても、企画者の実施プランに入っているものは対象となる)。</p> <p>⑥ 移動手段(この CFP-PCR の 7-2 に関連) 公共交通機関(バス、鉄道、航空機、船舶等)、その他(自動車、自転車、徒歩等)の種類を指す。</p>
5	製品システム(データの収集範囲)	
5-1	製品システム(データの収集範囲)	<p>このCFP-PCRでは、次に示す「行く」～「帰る」までの5つのライフサイクル段階を対象とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行く (往路移動):最初の目的地までの移動および目的地間の移動 ・食べる (食事) ・遊ぶ (遊興) ・泊まる (宿泊) ・帰る (帰路移動):最後の目的地からの移動 <p>登録情報等における段階名の表記には、カッコ内の名称を一部または全部に用いることも可能とする。</p> <p>※CFP 算定においては、上記の段階のうち、旅行プランに含めた提供サービス(パンフレットに記載されているサービス等)のみを対象とし、旅行プランで提供しないサービスは対象外とする。</p> <p>※オプションプランについては、オプションプランであることを登録情報、追加情報に</p>

		<p>明記した上で、算定範囲に加えてもよい。</p> <p>※旅行プランに含めていない部分で、旅行者が旅行中に必ず行うことが明らかな行為は、算定範囲に含めてもよい。ただし、加えた行為については、登録情報、追加情報で明記すること。</p> <p>※なお、旅行のうち、各種の遊興、物品提供のサービスは含めなくてもよい。</p> <p>※「行く」段階において、サービスに含まれない集合場所までの個人の移動、目的地間の個人の移動は含めなくてよい(例えば、公共交通機関のチケットがサービスに含まれている場合は、出発駅・空港・港湾等までのサービスに含まれない個人移動は含めなくてよい)。</p> <p>※「帰る」段階において、サービスに含まれない解散場所からの個人の移動は含めなくてよい(例えば、公共交通機関のチケットがサービスに含まれている場合は、チケット対象となる到着駅・空港・港湾等を範囲とし、以降のサービスに含まれない個人移動は含めなくてよい)。</p> <p>※フリーパスなど、個人の裁量で移動範囲が変わるような特殊な乗車券がサービスに含まれる場合は、最も遠方までの移動(1回)で計算することとする。</p>
5-2	カットオフ基準およびカットオフ対象	<p>【カットオフ対象とする段階、プロセスおよびフロー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行プランに含まれない自由行動中の食事・移動等に係る負荷 ・集合場所までの個人の移動に係る負荷、目的地間の個人の移動に係る負荷、解散場所からの個人の移動にかかる負荷(提供サービスに含まれない場合) ・サービス利用に関連する機器・施設・建物などの製造に係る負荷 ・「泊まる」「遊ぶ」以外の段階における施設・建物の運用に係る負荷 ・「行く」「帰る」段階における輸送用燃料以外の消耗品の製造・調達・廃棄に係る負荷 ・「食べる」段階における食材等の輸送に係る負荷 ・「食べる」段階における各種廃棄物処理に係る負荷 ・「遊ぶ」段階に係る負荷(算定を任意とする) ・提供される物品の製造・調達・廃棄に係る負荷(算定を任意とする) ・提供される物品、各段階で使用する食材、消耗品の容器包装の製造・廃棄に係る負荷 ・旅行代理店の運営に係る負荷 ・チケットの製造に係る負荷 ・土地利用変化に係る負荷 <p>【カットオフ基準の特例】 特に規定しない。</p>
5-3	ライフサイクルフロー図	<p>附属書 A(規定)に一般的なライフサイクルフロー図を示す。CFP の算定時には、このライフサイクルフロー図から外れない範囲で旅行サービスごとに詳細化したライフサイクルフロー図を作成しなければならない。</p>
6	全段階に共通して適用する CFP 算定方法	
6-1	一次データの収集範囲	<p>一次データの収集範囲は(7-2)、(8-2)、(9-2)、(10-2)および(11-2)に記載する。</p> <p>なお、一次データの収集範囲外のデータ収集項目についても、必要に応じて一次データを収集してよい。</p>
6-2	一次データの品質	特に規定しない。
6-3	一次データの収集方法	<ul style="list-style-type: none"> ・実測データは直近の1年間のデータとし、季節変動の影響を排除する。 ・直近1年間よりも短い範囲でのデータを収集する場合には、データの精度に問題ないことを担保し、検証時に示すこととする。
6-4	二次データの品質	特に規定しない。
6-5	二次データの収集方法	特に規定しない。
6-6	配分	【配分基準に関する規定】

		特に規定しない。 【配分の回避に関する規定】 特に規定しない。 【配分の対象に関する規定】 特に規定しない。						
6-7	シナリオ	【輸送に関する取扱い】 輸送量(または燃料使用量)に関して一次データの収集が困難な場合、および各段階でシナリオを設定していない場合には、附属書 B(規定)のシナリオを使用しなければならない。 【廃棄物等の取扱い】 処理方法について一次データの収集が困難な場合、および各段階でシナリオを設定していない場合、紙類やプラスチックのように焼却できるものはすべて焼却処理とし、金属のように焼却できないものはすべて埋立処理として算定する。 なお、容器包装CFP-PCRの対象となるものについては、容器包装CFP-PCRの廃棄物等の処理のシナリオを適用してもよい。						
6-8	その他	特に規定しない。						
7	「行く(往路移動)」段階に適用する項目							
7-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	① 目的地までの移動(往路) ② 目的地間(目的地付近)の移動 (サービスに含まれるもののみ)						
7-2	データ収集項目	<p>次表に示すデータ項目を収集する。</p> <p>① 目的地までの移動(往路)</p> <table border="1" data-bbox="571 1167 1444 1285"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料使用量もしくは旅客輸送量</td> <td>※1</td> <td>※2</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 目的地間(目的地付近)の移動:①目的地までの移動(往路)と同じ</p> <p>※1 次の項目を一次データとして収集する。 【燃料使用量を算定する場合】 ・移動手段ごとの「燃料使用量」 ・移動手段ごとの「輸送人員数(運転手、添乗員を除く)」 【燃費から燃料使用量を算定する場合】 ・移動手段ごとの「燃費」 ・移動手段ごとの「輸送距離」 ・移動手段ごとの「輸送人員数(運転手、添乗員を除く)」 【旅客輸送量(人キロ)を算定する場合】 ・移動手段ごとの「輸送距離」 ・移動手段ごとの「輸送人員数(運転手、添乗員を除く)」</p> <p>※2 次の項目を原単位として利用する。 【燃料使用量を算定する場合】 ・各燃料の原単位(製造～燃焼)</p>	活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	燃料使用量もしくは旅客輸送量	※1	※2
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名						
燃料使用量もしくは旅客輸送量	※1	※2						

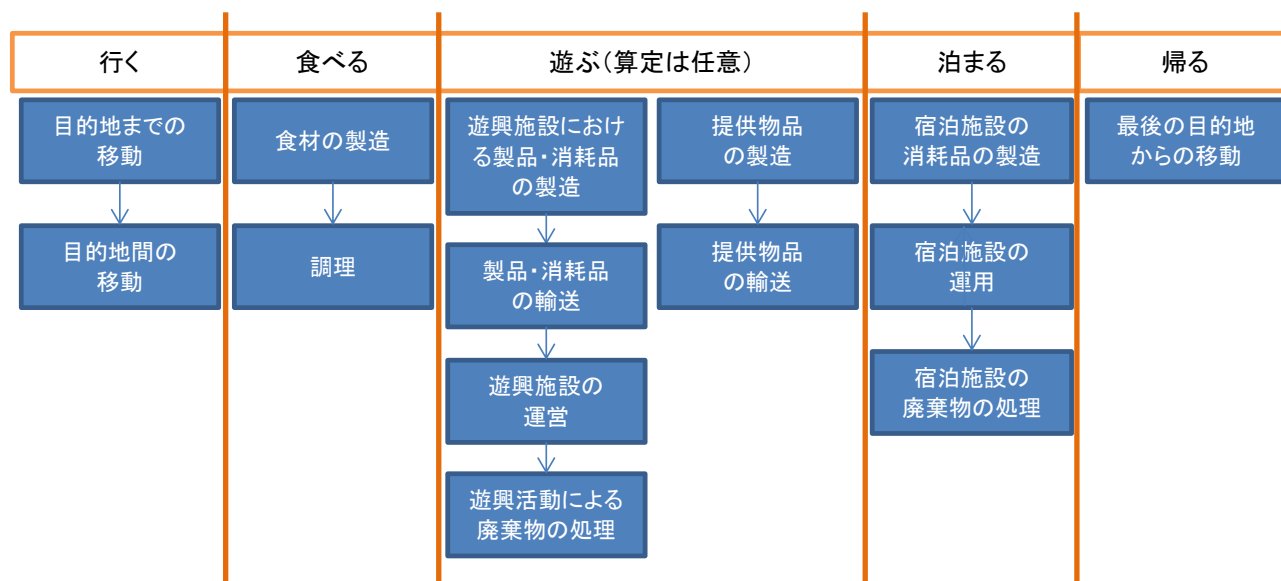
		<p>【 燃費から燃料使用量を算定する場合 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各燃料の原単位(製造～燃焼) <p>【 旅客輸送量(人キロ)を算定する場合 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「各移動手段」輸送原単位(人 km あたり排出量) 																														
7-3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。																														
7-4	シナリオ	特に規定しない。																														
7-5	その他	特に規定しない。																														
8	「食べる(食事)」段階に適用する項目																															
8-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	<p>① 食材の調達 －食材の製造(原料製造、食材への加工)</p> <p>② 調理 －食事への調理</p>																														
8-2	データ収集項目	<p>次表に示すデータ項目を収集する。</p> <p>① 食材の製造</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「食材」 調理プロセスへの投入量</td> <td>※1</td> <td>「食材」 製造原単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 調理</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理に必要な作業に要する 「水」 「燃料」 「電力」 調理プロセスへの投入量</td> <td>※1</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用 原単位</td> </tr> <tr> <td colspan="3">「廃棄物等」 「廃水」 ※2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 食材の調達、調理プロセスを分割できずに合算する場合には、次の活動量と原単位を用いる(朝食回数と昼食・夕食回数は分けて算定)。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>朝食食事回数</td> <td>一次</td> <td>朝食の原単位</td> </tr> <tr> <td>昼食、夕食食事回数</td> <td>一次</td> <td>昼食・夕食の原単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>※2 廃棄物等および廃水に関するデータ収集項目</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「廃棄物等」 「廃水」</td> <td>一次 または</td> <td>「各処理方法」 処理原単位</td> </tr> </tbody> </table>	活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	「食材」 調理プロセスへの投入量	※1	「食材」 製造原単位	活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	調理に必要な作業に要する 「水」 「燃料」 「電力」 調理プロセスへの投入量	※1	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用 原単位	「廃棄物等」 「廃水」 ※2			活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	朝食食事回数	一次	朝食の原単位	昼食、夕食食事回数	一次	昼食・夕食の原単位	活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	「廃棄物等」 「廃水」	一次 または	「各処理方法」 処理原単位
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																														
「食材」 調理プロセスへの投入量	※1	「食材」 製造原単位																														
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																														
調理に必要な作業に要する 「水」 「燃料」 「電力」 調理プロセスへの投入量	※1	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用 原単位																														
「廃棄物等」 「廃水」 ※2																																
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																														
朝食食事回数	一次	朝食の原単位																														
昼食、夕食食事回数	一次	昼食・夕食の原単位																														
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																														
「廃棄物等」 「廃水」	一次 または	「各処理方法」 処理原単位																														

		<table border="1"> <tr> <td>処理方法ごとの排出量</td> <td>シナリオ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)</td> <td>※3</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等のうちの化石資源由来成分」 焼却処理の量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「各化石資源由来成分」 燃焼原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等のうち有機物成分」 埋立処理の量</td> <td>一次 または シナリオ</td> <td>「各有機物成分」 嫌気性分解原単位</td> </tr> </table> <p>※3 輸送量については、9-2 に準ずる。</p>	処理方法ごとの排出量	シナリオ		「廃棄物等」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)	※3	「各輸送手段」 輸送原単位	「廃棄物等のうちの化石資源由来成分」 焼却処理の量	一次 または シナリオ	「各化石資源由来成分」 燃焼原単位	「廃棄物等のうち有機物成分」 埋立処理の量	一次 または シナリオ	「各有機物成分」 嫌気性分解原単位												
処理方法ごとの排出量	シナリオ																									
「廃棄物等」 各処理施設への輸送量(または燃料使用量)	※3	「各輸送手段」 輸送原単位																								
「廃棄物等のうちの化石資源由来成分」 焼却処理の量	一次 または シナリオ	「各化石資源由来成分」 燃焼原単位																								
「廃棄物等のうち有機物成分」 埋立処理の量	一次 または シナリオ	「各有機物成分」 嫌気性分解原単位																								
8-3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。																								
8-4	シナリオ	特に規定しない。																								
8-5	その他	特に規定しない。																								
9	「遊ぶ(遊興)」段階に適用する項目(本段階の算定は任意)																									
9-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ① 遊興施設の運営プロセス ② 遊興施設において使用する製品・消耗品の製造・輸送プロセス ③ 提供される物品の製造・輸送プロセス 																								
9-2	データ収集項目	<p>次表に示すデータ項目を収集する。</p> <p>①遊興施設の運営プロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 遊興施設への投入量</td> <td>一次</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位</td> </tr> <tr> <td>「廃棄物等」 「廃水」 ※1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 廃棄物等および廃水については、8-2 に準ずる。</p> <p>②遊興施設において使用する製品、消耗品の製造・輸送プロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「製品・消耗品」 遊興施設への投入量</td> <td>一次</td> <td>「各製品、消耗品」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「製品・消耗品」 遊興施設への輸送量</td> <td>※2</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>③提供される物品の製造・輸送プロセス</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量</th> <th>活動量に乗じる</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	「水」 「燃料」 「電力」 遊興施設への投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位	「廃棄物等」 「廃水」 ※1			活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	「製品・消耗品」 遊興施設への投入量	一次	「各製品、消耗品」 製造原単位	「製品・消耗品」 遊興施設への輸送量	※2	「各輸送手段」 輸送原単位	活動量の項目名	活動量	活動量に乗じる			
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																								
「水」 「燃料」 「電力」 遊興施設への投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位																								
「廃棄物等」 「廃水」 ※1																										
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																								
「製品・消耗品」 遊興施設への投入量	一次	「各製品、消耗品」 製造原単位																								
「製品・消耗品」 遊興施設への輸送量	※2	「各輸送手段」 輸送原単位																								
活動量の項目名	活動量	活動量に乗じる																								

		の区分	原単位の項目名									
		一次	「各物品」 製造原単位									
		※2	「各輸送手段」 輸送原単位									
		※2 次の項目を一次データとして収集する。 【燃料法の場合】 ・輸送手段ごとの「燃料使用量」 【燃費法の場合】 ・輸送手段ごとの「燃費」 ・輸送手段ごとの「輸送距離」 【トンキロ法の場合】 ・輸送手段ごとの「輸送重量」										
9-3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。										
9-4	シナリオ	特に規定しない。										
9-5	その他	特に規定しない。										
10	「泊まる(宿泊)」段階に適用する項目											
10-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	① 「宿泊」に係るプロセス										
10-2	データ収集項目	次表に示すデータ項目のいずれかを収集する。ただし、原単位が用意できる場合には、これ以外の手法によって算定を行ってもよい。 また、以下の原単位によらず、宿泊施設のエネルギー消費量等の一次データを収集して、GHG 排出量を算定してもよい。その場合には、附属書 C に従って算定を行うこととする。 ① 「宿泊」に係るプロセス <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>活動量の項目名</th> <th>活動量の区分</th> <th>活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宿泊金額</td> <td>一次</td> <td>宿泊原単位</td> </tr> <tr> <td>宿泊施設部屋数</td> <td>一次</td> <td>宿泊原単位</td> </tr> </tbody> </table> 宿泊金額か宿泊施設部屋数のいずれかの一次データを収集し1人1泊あたりの原単位を乗じて排出量を算定する。		活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	宿泊金額	一次	宿泊原単位	宿泊施設部屋数	一次	宿泊原単位
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名										
宿泊金額	一次	宿泊原単位										
宿泊施設部屋数	一次	宿泊原単位										
10-3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。										
10-4	シナリオ	特に規定しない。										
10-5	その他	特に規定しない。										
11	「帰る(帰路移動)」段階に適用する項目											
11-1	データ収集範囲に含まれるプロセス	① 最後の目的地からの移動										
11-2	データ収集項目	データ収集項目は7-2①に準ずる。										
11-3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。										
11-4	シナリオ	特に規定しない。										

11-5	その他	特に規定しない。
13	CFP 宣言方法	
13-1	追加情報	<p>【表示を必須とする事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オプションプランを算定範囲に含めている場合は、その旨を記載すること。 ・旅行プランに含まれていないサービスを算定範囲に含めている場合は、その旨を記載すること。
13-2	登録情報	<p>【必須表示内容の規定】</p> <p>次の項目は表示をしなければならない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行日程(目的地、宿泊数、食事回数(朝、昼、夕別)、移動手段、および総移動距離) ・提供する遊興・物品を算定範囲に含めている場合は、遊興の情報、物品名 ・追加情報で表示を必須としている情報 ・宿泊施設の算定について附属書 C を用いている場合は、宿泊施設名
13-3	その他	特に規定しない。

附属書A：ライフサイクルフロー図（規定）



※全てのエネルギーおよび水の供給と使用に係るプロセスはフロー図から省略

附属書B：輸送シナリオ（規定）

一次データが得られない場合の輸送シナリオ

B1. 輸送距離

- ・ 市内もしくは近隣市間に閉じることが確実な輸送の場合：50 km
- ・ 県内に閉じることが確実な輸送の場合：100 km
- ・ 県間輸送の可能性がある輸送の場合：500 km
- ・ 特定地域に限定されない場合（国内）：1,000 km
- ・ 海外における陸送距離：500 km
- ・ 港→港：港間の航行距離

B2. 輸送手段および積載率

- ・ 輸送手段：10トントラック
- ・ 積載率：62%

附属書C：宿泊施設において一次データを収集する場合の規定（規定）

○本附属書を用いて、宿泊の排出量を算定した場合には、本附属書を用いたことを、検証申請書に明記すること。

No.	項目	内容																								
1	データ収集範囲に含めるプロセス	① 宿泊施設の運営プロセス ② 宿泊施設における消耗品(アメニティなど)の製造・輸送プロセス ③ 宿泊施設までの送迎																								
2	データ収集項目	次表に示すデータ項目を収集する。 ①宿泊施設の運営プロセス <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">活動量の項目名</th> <th style="width: 15%;">活動量の区分</th> <th style="width: 25%;">活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「水」 「燃料」 「電力」 宿泊施設への投入量</td> <td>一次</td> <td>「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位</td> </tr> <tr> <td colspan="3">「廃棄物等」 「廃水」 ※1</td> </tr> </tbody> </table> <p>宿泊部分の投入量を「宴会」「商業施設」「飲食」と分けて計上できる場合は、分けて計上してよい。 得られた排出量を、金額等で除することにより、部屋グレードごと等の原単位を算定してもよい。配分の方法は、検証の対象となる。</p> <p>※1 廃棄物等および廃水については、8-2に準ずる。</p> ②宿泊施設における消耗品の製造・輸送プロセス <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">活動量の項目名</th> <th style="width: 15%;">活動量の区分</th> <th style="width: 25%;">活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「消耗品」 宿泊施設への投入量</td> <td>一次</td> <td>「各消耗品」 製造原単位</td> </tr> <tr> <td>「消耗品」 宿泊施設への輸送量</td> <td>※2</td> <td>「各輸送手段」 輸送原単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>消耗品としては、シャンプー・リンス、歯ブラシ、カミソリ、シーツ、タオル類、ピロケース、固形石鹼、液体石鹼を対象とし、これら以外に重要なものがあれば追加して算定を行う。</p> <p>※2 輸送量については、9-2に準ずる。</p> ③宿泊施設への送迎 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">活動量の項目名</th> <th style="width: 15%;">活動量の区分</th> <th style="width: 25%;">活動量に乗じる原単位の項目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃料使用量もしくは旅客輸送量</td> <td>※3</td> <td>※4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※3、※4 燃料使用量もしくは旅客輸送量は、7-2に準ずる。</p>	活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	「水」 「燃料」 「電力」 宿泊施設への投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位	「廃棄物等」 「廃水」 ※1			活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	「消耗品」 宿泊施設への投入量	一次	「各消耗品」 製造原単位	「消耗品」 宿泊施設への輸送量	※2	「各輸送手段」 輸送原単位	活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名	燃料使用量もしくは旅客輸送量	※3	※4
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																								
「水」 「燃料」 「電力」 宿泊施設への投入量	一次	「水」 「燃料」 「電力」 製造と供給および使用原単位																								
「廃棄物等」 「廃水」 ※1																										
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																								
「消耗品」 宿泊施設への投入量	一次	「各消耗品」 製造原単位																								
「消耗品」 宿泊施設への輸送量	※2	「各輸送手段」 輸送原単位																								
活動量の項目名	活動量の区分	活動量に乗じる原単位の項目名																								
燃料使用量もしくは旅客輸送量	※3	※4																								

3	一次データの収集方法および収集条件	特に規定しない。
---	-------------------	----------